令和4年度　教育ＤＸやＩＣＴ活用指導力向上に係る研修講座一覧

令和4年4月21日 現在

① DXによる教育の情報化の推進

	講座番号	グループ	受講方法	対象校種【キャリアステージ等】	種別	講座名	講座のねらい・内容	期日		講師所属	職名	講師名
1	2002		オンライン	全校種	選択	重点講話②　DX・情報社会 「ＤＸで教育はどこに向かうのか」～企業の実践からＤＸ教育の現状と動向を考える～	DXとは何でしょう。DXで教育はどう変わるのでしょう。企業でのDXの取り組みや社会の方向性などを通して、今後の教育の在り方やその課題について共に考えます。	6/27	月	日本DX推進協会	代表理事	森戸　裕一　氏
2	2014		オンライン	全校種【校長(園長)･副校長･教頭】	選択	管理職アラカルト研修【ICT活用】ICTと新たな学び	ICT機器の活用やオンライン学習の導入、新しい学びの在り方について考えることを通して、管理職としての資質や能力の向上を図ります。	10/7	金	放送大学	教授	中川　一史　氏
3	2018	G1 G2	オンライン	全校種【校長(園長)･副校長･教頭･部主事】 高特【新任３主任（教務・進路指導・生徒指導）】	選択	管理職アラカルト研修【業務改善】「まったなし！業務改善」学校における働き方改革を実態をもとに考える	教員が業務多忙の中で、子どもと「向き合う時間が十分に取れていない」という実態や「教員を志す、また続けたいと思う人材が増えていかない」という実態を理解し、共によりよい方向性を考えます。	5/13	金	KOKUYOワークスタイル研究所	主任研究員	齋藤　敦子　氏
4	3001の一部		オンライン	小中義【新任主幹教諭】 高特【３主任（教務・進路指導・生徒指導）】	悉皆 選択	スクールリーダー養成研修A「ICTを活用した教育の推進・授業デザインの在り方」	岐阜大学教職大学院との協働により、「教育改革（ICT教育）」に係る講話・演習を通して、スクールリーダーとしての資質向上を図ります。	7/21	木	岐阜大学	教授	益子　典文　氏

② 授業デザインDX

★印は「基礎形成期(2～5年目教員)」の研修講座です。

	講座番号	グループ	受講方法	対象校種【キャリアステージ等】	種別	講座名	講座のねらい・内容	期日		講師所属	職名	講師名
5	2307		集合	全校種【資質充実期】 全校種【資質貢献期】	選択	ファシリテーション講座 ～「場のデザイン力」「対人関係」「構造化」「合意形成」で、議論を活性化させよう～	専門の講師から、子どもたちの人生全体を俯瞰したキャリア形成の過程や、キャリアカウンセリングの理論、キャリアパスポートの使い方、個人懇談の効果的な方法などを、演習を通して具体的に学びます。	5/26	木	ブラザー工業株式会社	プロジェクトマネージャ	小椋　浩一　氏
6	2308		集合	全校種【資質充実期】 全校種【資質貢献期】	選択	コーチング講座 ～力を引き出しモチベーションアップ！　コーチングを身に付け 学校組織を豊かに～	相手の優れた能力を引き出しながら、自発的な行動を促すコミュニケーションスキルであるコーチングを様々な角度から学び、学校マネジメントに生かします。	6/16	木	常葉大学	教授	久米　昭洋　氏
7	1002･1003の一部		オンライン	小・中・義【初任者】	悉皆	協働的な学びについて	「協働的な学び」について理解を深め、児童生徒が互いに考えを伝え合い、学び合う楽しさを味わいながら「わかる・できる」充実感をもつことができる授業づくりの基礎について学びます。	7/26	火	岐阜聖徳学園大学	教授	玉置　崇　氏
8	1004の一部		集合	高【初任者】	悉皆	協働的な学びの授業デザイン（仮題）	主体的・対話的で深い学びを実現する学習モデルについて理解し、協働的な学びの授業デザインに生かします。	6/21	火	大正大学	教授	稲井　達也　氏
9	1018･1019の一部		集合	小・中・義【中堅教諭】	悉皆	学校におけるコーチング	コーチングについての理解を深め、対話のスキルや同僚や若手の教員との組織マネジメントを学び、中堅教諭として学校運営に関わる企画・調整・実践力の向上を図ります。	6/2	木	ユマニテク短期大学	学長	鈴木　建夫　氏
10	1020･1021の一部		集合	高・特【中堅教諭】	悉皆	授業づくりや学級づくりに生きる教職員のコーチング（仮題）	コーチングについての理解を深め、対話のスキルや同僚や若手の教員との組織マネジメントを学び、中堅教諭として学校運営に関わる企画・調整・実践力の向上を図ります。	11/24	木	ユマニテク短期大学	学長	鈴木　建夫　氏
11	2162		集合	高【基礎形成期】	選択	総合的な探究の時間（高）探究的な学習の充実に向けて～これからの教育で求められるカリキュラムデザインのコツ～	地域社会と連携した探究学習のプロセスについて学び、「総合的な探究の時間」の構想及び実践に生かします。 ★ 本講座は高校の基礎形成期（教員２～５年目）対象の研修講座です。	7/8	金	岐阜大学	准教授	大宮　康一　氏
12	2513	G1～G3	集合	小・義（前期）	選択	小学校プログラミング講座 ～教育課程への位置付けを実践的に行う～	プログラミング教育を推進するため、「小学校プログラミング教育の手引」や様々な実践事例（micro:bit,MESH,NHK for School活用）をもとに学び、各教科等における論理的な思考力を高めるための指導力を身に付けます。	5/18 9/7 11/9	水 水 水	県教育委員会	指導主事	ICT教育推進室 指導主事
13	2508	G1,G2	集合･オンライン	小中義高特	選択	データの分析と教育への活用講座 ～ビッグデータ(RESAS)を授業に活用しよう～	地域経済に関する様々なビッグデータを見える化したRESASを活用し、データに基づいた分析方法を体験的に学びます。	7/8	金	経済産業省 中部経済産業局	RESAS調査員	山中　清　氏
14	2509		集合	小中義高特	選択	プログラミングやデザイン思考による課題解決学習講座 ～アイデアを形にするために～	チームビルディングを通して授業のなかで生徒の創造力を高め、センサータグやビジュアルプログラミングを活用してアイデアを創出するための手法を学びます。	10/13	木	KAKKO（E）合同会社		中村　親也　氏
15	2510		オンライン	幼小中義高特	選択	先端技術で実現する個別最適な学びと教育の未来 ～教育データの利活用の先進的な事例を学び、個別最適な学びと教育の未来について考える～	GIGAスクール構想で整備された端末やクラウド環境を活用した「個別最適な学び」やICT機器を活用した今後の学校教育の在り方について学びます。	11/30	水	スタディサプリ教育AI研究所	所長	小宮山　利恵子　氏
16	2519		オンライン	小中義高特	選択	児童生徒１人１台端末環境における情報モラル教育 ～今こそ必要な情報モラル教育の在り方～	GIGAスクール構想の実現に向け、児童生徒１人１人に端末が整備された今の学校において、必要不可欠な情報モラル教育の在り方について学びます。	11/24	木	静岡大学	准教授	塩田　真吾　氏
17	2520		オンライン	幼小中義高特	選択	新しい学びの時代における著作権教育講座 ～１人１台端末環境、オンライン学習における著作権について学ぶ～	急速に整備されたICT環境を用いた授業や、オンラインを活用した学習活動を行う際に気を付けるべき著作権について学びます。	1/12	木	東京学芸大学 こども未来研究所	教育支援フェロー	原口　直　氏
18	2511	G1	オンライン	小中義高特	選択	アカデミックセミナー『新しい社会におけるひとりひとりの学びの創造』G1:Society 5.0を生きる子供とともに育つ教師	学びの場所が学校の外へも広がっていくSociety 5.0を、教師として読み解く視点を身に付けます。その際、卒業後も自らの関心や必要に応じて継続的に発展していくような主体的で創造的な学力の観点から、学校の意義や役割を考えます。	5/27	金	名古屋大学	特任教授	大谷　尚　氏
19		G2	オンライン	小中義高特	選択	アカデミックセミナー『新しい社会におけるひとりひとりの学びの創造』G2:ICT・学習者用端末を活用した授業設計の考え方	１人１台の学習者用端末を活用した児童生徒の学習活動の考え方、具体的な教材の在り方を、実践事例に基づいて理解します。	6/30	木	岐阜大学	教授	益子　典文　氏
20		G3	オンライン	小中義高特	選択	アカデミックセミナー『新しい社会におけるひとりひとりの学びの創造』G3:ICTを用いた子供の学びの可能性	子供の学びの可能性を、実際のICTを活用した授業場面やひとりひとりの操作の様子を手がかりに考えます。また、その可能性を引き出す教師の実践的「体幹」についても検討します。	7/22	金	名古屋大学	准教授	坂本　將暢　氏
21		G4	オンライン	小中義高特	選択	アカデミックセミナー『新しい社会におけるひとりひとりの学びの創造』G4:個別最適な学びを支援するためのICTの選択	個別最適な学びを支援するためのICTをどのように選択すべきかを考えます。具体的には、メディア選択モデルを用いたICTの選択法を紹介し、これを用いて学習目的に応じたICTの選択について考えていきます。	8/2	火	岐阜大学	准教授	今井　亜湖　氏
22		G5	オンライン	小中義高特	選択	アカデミックセミナー『新しい社会におけるひとりひとりの学びの創造』G5:質の高い学びの実現にむけたICTの活用	ICTを活用した質の高い学びへの期待が高まっています。本回では、ICTの導入・活用を既存の学校文化・教育技術と関連付けながら、関心、協同、納得などの概念を問い直し、ICTの活用が進む今日における質の高い学びの役割と方法を考えます。	9/29	木	名古屋大学	教授	柴田　好章　氏

③ ICT活用実技（校種や導入端末に応じたICT活用実技研修・研究成果の実践交流）

★印は「基礎形成期(2～5年目教員)」の研修講座です。

	講座番号	グループ	受講方法	対象校種【キャリアステージ等】	種別	講座名	講座のねらい・内容	期日		講師所属	職名	講師名
23	1004･1005･ 1006･1007の一部		集合【実技】	高・特【初任者】 小中義高特【新採養護教諭】	悉皆	情報に係る研修（ＩＣＴ活用・著作権・情報管理の基礎）	ICTを活用した授業、学校教育における著作権について理解を深め、ICTの基本的な活用方法や情報教育の基礎を培います。	5/24 5/31 6/7 6/14 6/21 12/6	火	県教育委員会	指導主事	ICT教育推進室 指導主事
24	2501	G1～G3	集合【実技】	小中義【基礎形成期】	選択	★ＩＣＴ活用・著作権・情報管理の基礎 ～これでばっちり！情報教育～	ICTを活用した授業、学校教育における著作権について理解を深め、以後の教育実践や業務の見直しを図ります。 ★ 本講座は小中義の基礎形成期（教員２～５年目）対象の研修講座です。	5/25 6/10 6/22	水 金 水	県教育委員会	指導主事	ICT教育推進室 指導主事
25	2502	G1～G15	集合【実技】	小中義	選択	ＩＣＴ活用実践研修【小中義】	各種OS端末を導入した市町村の教職員に対して、端末のプラットフォーム(Microsoft 365,Apple Classroom,Google Workspace)や学習支援ツール(MetaMoJiClassRoom,ロイロノートスクール,SKYMENU Cloud,ミライシード)ごとの演習を通して、実践的に授業におけるICT活用方法を身に付けます。	グループごと設定		県教育委員会	指導主事	ICT教育推進室 指導主事
26	2503	G1～G4	G1,G2:集合 G3,G4:オンライン【実技】	高	選択	ＩＣＴ活用実践研修【高】	１人１台端末及び学習支援ツール（MetaMoJi）等について、端末の種類や学習支援ツールごとの演習を通して、実践的に授業におけるICT活用方法を身に付けます。	5/19 5/26 4/27 4/28～	木 木 水	県教育委員会 学習支援ツールメーカー	指導主事 研修講師	ICT教育推進室 指導主事
27	2504	G1	集合【実技】	特	選択	ＩＣＴ活用実践研修【特】	iPad端末を導入した県立特別支援学校の教職員に対して、iPadの基本的な操作方法や基礎的なアプリの演習を通して、授業や生活指導に活用できるiPadの活用方法を習得します。	7/5	火	岐阜女子大学	准教授	松井　徹　氏
28		G2	集合【実技】	特	選択	ＩＣＴ活用実践研修【特】	iPad端末を導入した県立特別支援学校の教職員に対して、学習指導に活用できる各種iPadアプリケーションの実演・演習を通して、児童生徒の個別最適な学びを目指したiPad活用方法を習得します。	8/19	金	NPO 支援機器普及促進協会	理事長	高松 崇　氏
29	2505	G1～G5	オンライン	小中義高特	選択	放課後学べる！ミニICT講座	短時間で、ICTツール（Webex,Forms,MetaMoJi,iPadアプリ,ロイロノート）について学ぶ、オンライン（オンデマンド）研修。今さらきけないソフトの基本的な使い方や使い慣れたソフトの新機能について、学校にいながら学びます。 ※本研修講座は、中堅教諭資質向上研修等の「自己課題に応じた研修」には代替できません。	7/14 7/21 7/25 7/29 8/3	木 木 月 金 水	県教育委員会	指導主事	ICT教育推進室 指導主事
30	2506		集合【実技】	小中義高特	選択	みんなつながる！オンライン配信講座 ～魅力的なオンライン授業づくりの工夫とコツ～	県内におけるオンライン学習支援の先進的な取り組み事例を共有し、魅力的なオンライン授業を行うための設計・運営やツールの効果的な使い方を身に付けます。	9/14	水	県教育委員会	指導主事	ICT教育推進室 指導主事
31	2507	G1 G2	集合【実技】	幼小中義高特	選択	ダイナミックプレゼンテーション講座 ～児童・生徒の表現力を高めるために～	１人１台端末環境及びオンライン配信におけるプレゼンテーションについて、教材の作成を通して、興味・関心を高めたり、課題を明確に把握させたりするとともにICTの効果的な活用による児童生徒の表現力を高めるための実践力を身に付けます。	6/3 10/21	金 金	県教育委員会	指導主事	ICT教育推進室 指導主事

④ その他、以下のように各校種・教科別にICTの活用を含む「授業改善講座」や「教科指導基礎力向上講座」を実施します。

★印は「基礎形成期(2～5年目教員)」の研修講座です。

	講座番号	グループ	受講方法	対象校種【キャリアステージ等】	種別	講座名	講座のねらい・内容	期日		講師所属	職名	講師名
32	2111～ 2119	教科ごとで設定		小・義（前期）	選択	授業改善講座（各教科）	授業改善を図るため、魅力ある授業デザインについて研修を通して学び、自身の授業力の向上につなげます。	教科ごと設定		県教育委員会	指導主事	各教科指導主事
33	2129～ 2137			中・義（後期）				教科ごと設定		県教育委員会	指導主事	各教科指導主事
34	2140	G1～G14	教科ごとで設定	高【基礎形成期】	選択	★教科指導基礎力向上講座（各教科）	教科指導の基礎力向上を図るため、授業の基礎基本について講義・演習・実践を通して学び、自身の授業力の基礎を習得します。 ★ 本講座は高校の基礎形成期（教員２～５年目）対象の研修講座です。	教科ごと設定		県教育委員会	指導主事	各教科指導主事
35	2141～ 2150	教科ごとで設定		高	選択	授業改善講座（各教科）	授業改善を図るため、魅力ある授業デザインについて研修を通して学び、自身の授業力の向上につなげます。	教科ごと設定		県教育委員会 各学校	指導主事 教諭	各教科指導主事 授業改善委員
36	2120	G1 G2	オンライン	小・義（前期）・特(小学部)	選択	「NEW! GIFUウェブラーニング」に関する研修 ～楽しく学んで学力アップ・データを活用して指導力アップ～	「NEW! GIFUウェブラーニング」の機能について知り、さらに、システムから得られる学習履歴等のデータを活用した指導改善についての演習を通して、実際の授業で活用する力を身に付ける。	6/13 8/22	月 月	県教育委員会	指導主事	学校支援課 担当指導主事